

タイトル	企画者
「生きる権利」を考え続ける ―パターナリズムと自己決定権を超えて―	細田満和子
「地域共生社会」におけるケア実践のフィールドワーク ―現場のリアリティと時間をどう捉えるか―	井口高志
ポスト博論での研究の進め方 精神・発達障害の社会学を例に	美馬達哉（みまたつや）
緩和ケア病棟の臨床社会学	田代順（たしろじゅん）
「AI(人工知能)の医療社会学」を模索する(その1) ―我々はAIとヘルスケアをどう結合できるのか?―	村岡 潔(むらおか きよし)
研究を活かし育てる研究倫理の在り方再考	坂井志織
ともに働ける社会実現への課題 ―障害学生の語り・医療的ケア児の家族の語りを収集した経験から―	畑中綾子（はたなかりょうこ）
再び生きるために2 ―ピアサポートの社会実装と倫理―	小林幸治（こばやしこうじ）